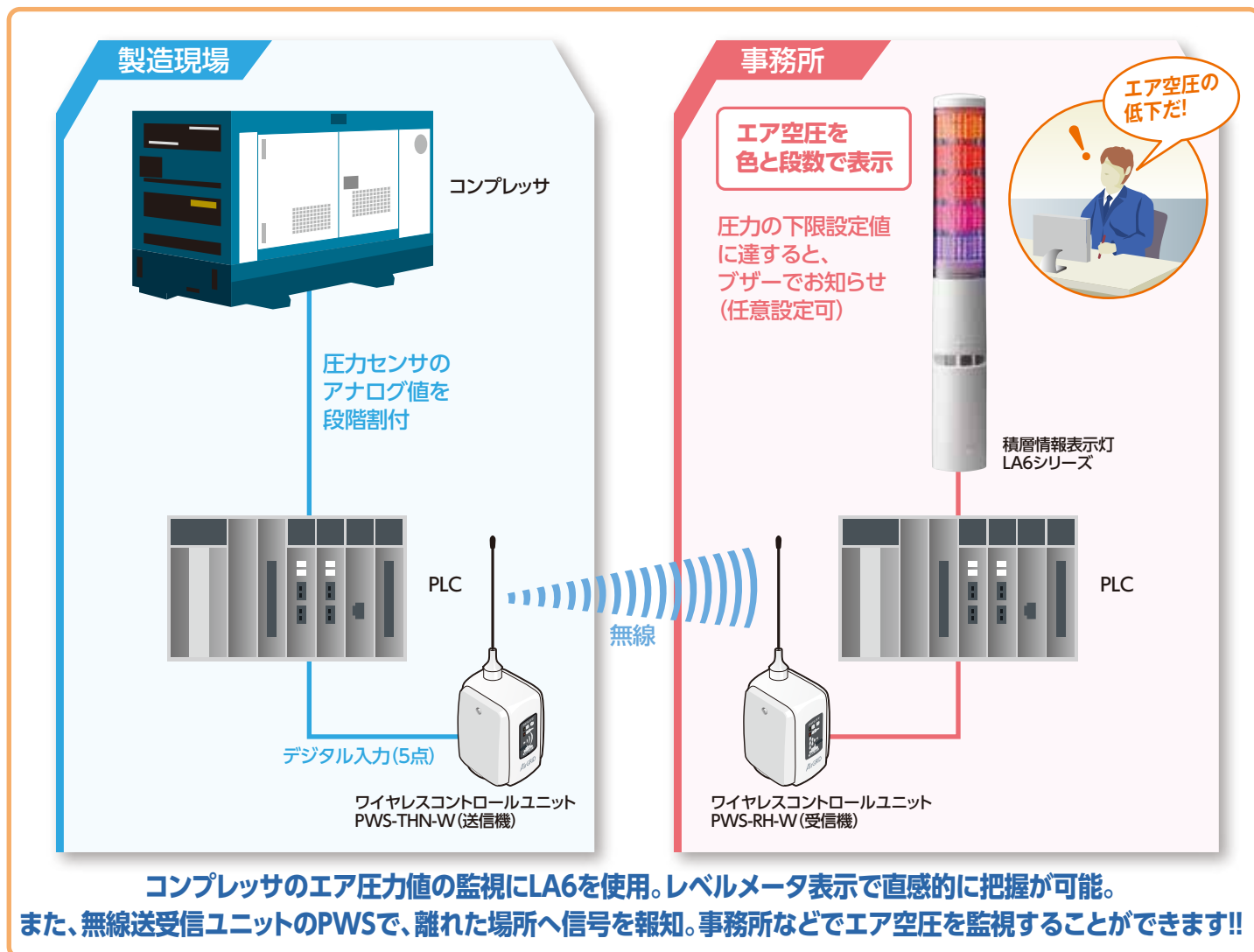


無線を活用!コンプレッサのエア圧力の遠隔監視



導入メリット

導入前

コンプレッサの空圧が監視できないため、空圧低下により電力供給ができず生産ラインが止まることがあった。



導入後

エアの圧力値を光と段数で見える化。空圧低下の際に別コンプレッサを起動させるなど、迅速な対応ができるようになった。

機器構成・使用方法

機器構成

【ワイヤレスコントロールユニット】
PWS-TH(送信機)/PWS-RH(受信機)

【積層情報表示】
LA6-5DTNWB-RYGBC

評価機貸し出し対応製品

使用方法

- 1 エア圧力を圧力センサ→PLC→情報表示灯で伝達。※現場事務所など常に作業者が在席している場所へ伝達させたい時は、PWS型を用いて報知。
- 2 圧力が下減したときは、①の接点を受けて情報表示灯 LA6で光と音で表示する。(別のコンプレッサの強制運転始動の仕組みもPWS型で構築可能。)

株式会社 **パトライト**

www.patlite.co.jp

●上記に記載された会社名・商品名は一般的に各社の登録商標です。
Copyright ©2017 PATLITE Corporation. All Rights Reserved.